

第21期第13回西部海区漁業調整委員会の概要

- 1 日時 平成30年9月11日（火）午後1時30分～
- 2 場所 青森市 アラスカ会館2階「ガーネット」
- 3 出席者 委員 13名
県 水産振興課 7名、鱒ヶ沢水産事務所 1名、むつ水産事務所 1名
事務局 3名
- 4 概要
○議案の審議 4件、報告事項 3件



【議案】

(1) 西部海区管内の沿岸海域に來遊するサケ資源の繁殖保護の指示について

青森県農林水産部長より、西部海区管内の沿岸海域に來遊するサケ資源の繁殖保護に係る委員会指示の発動依頼があり、審議の結果、依頼のとおり発動することとした。

指示の詳細は、[平成30年9月12日付け青森県報号外第91号青森県西部海区委員会指示第8号](#)をご覧ください。

(2) 西部海区管内におけるトドの採捕の指示について

青森県農林水産部長、県漁連会長、竜飛今別漁協長、外ヶ浜漁協長及び脇野沢村漁協長より沿岸に來遊するトドの採捕措置に係る委員会指示の発動依頼があり、審議の結果、委員会指示案どおり発動することとしました。

指示の詳細は、[平成30年9月12日付け青森県報号外第91号青森県西部海区委員会指示第9号](#)をご覧ください。

(3) 西部海区漁業調整委員会指示第2号に基づくいかつり漁業の新規操業承認について

平成30年1月29日付け当該委員会指示に基づき、新規申請のあった県内漁協所属船1隻について審議の結果、承認することとした。

(4) 平成31年度全国海区漁業調整委員会連合会日本海ブロック要望事項について

平成30年度全国海区漁業調整委員会連合会日本海ブロック会議で審議する平成31年度政府要望提案を審議した結果、「太平洋クロマグロの資源管理について（継続・一部新規）」、「海洋環境の変化・変動に対応した資源管理等の推進について（継続）」及び「海区漁業調整委員会制度について（新規）」を提案することとなった。

【 報告事項 】

(1) くらまぐろ資源管理について

県から、くらまぐろ資源管理について、7月以降の国の動きとそれに対する県の対応、今後の対応について報告があった。

(2) 水産政策の改革について

8月23日、東京都において、全国海区漁業調整委員会連合会と水産庁との共催で開催された、水産政策の改革に係る説明会の概要が報告された。

(3) 漁業権一斉切替えに伴う免許について

8月31日、青森市において、9月1日に5年毎の一斉切替になる定置及び区画漁業権の免許交付式が行われたことが報告された。